

プログラム

12:30 開場

13:00 開会挨拶

第1部：弁護士による死刑問題に関する解説

櫻井彰弁護士（徳島弁護士会）

13:15 第2部：映画『休暇』上映（上映時間約115分）

「死刑執行の際、支え役を務めれば一週間の休暇を与える」
生と死の間でゆれ動くひとりの人間が、やがてたどり着く場所とは—

【ストーリー】

平井は、拘置所に勤務する刑務官（小林薫）。同僚たちと過度に親しくすることもせず、当たり障りのない日々を過ごし、未婚のまま歳を重ねていた平井だったが、姉が持ってきた縁談で息子と二人暮らしの美香（大塚寧々）との結婚が決まる。披露宴を週末に控えたある朝、上役から、処刑の際、下に落ちてきた身体を支えるく支え役を買って出れば1週間の休暇を与えると告げられる。新婚旅行のために希望してはどうかと勧める同僚と、反対に無邪気な提案を諷める経験者。死刑に立ち会った経験のない平井はただ彼らのやり取りを聞いているだけだった。

【公開日】2008年6月7日 【原作】吉村 昭「休暇」（中公文庫版『蛭』所載）
（配給会社リトルバードのHP http://littlebirdjp.com/?page_id=47 より）

（映画終了後10分休憩）

15:20 第3部：坂本敏夫氏トークセッション

聞き手 中村健人弁護士（徳島弁護士会）

坂本敏夫氏

元刑務官。ノンフィクション作家・小説家。刑務官として死刑執行に立ち会った経験を基に、死刑問題を扱った著作多数。映画『休暇』を監修し、本人も拘置所長役で出演。

著作：「元刑務官が明かす死刑のすべて」「誰が永山則夫を殺したのか 死刑執行命令書の真実」「典獄と934人のメロス」など多数

16:20 閉会挨拶